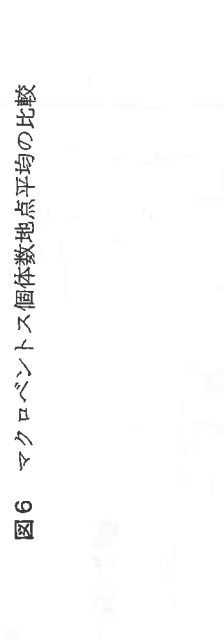


図6 マクロベントス個体数地点平均の比較



有明海奥部の底質環境及びベントス相の変化

著者	古賀 1991	大隈 ほか, 2001
調査時期	1989, 8~9月	2000, 9月
底質表層の属性		
Mdφ	7 以上 (11 地点)	7以上 (19 地点)
(中央粒径値)	1.15 ~ 7.56	1.63 ~ 7.67
泥分率 (%)	70% 以上 (18 地点)	70 % 以上 (23 地点)
	3.2~99.3%	18.1 ~ 98.7 %
I.L.	10% 以上 (17地点)	10% 以上 (27 地点)
(焼却減量)	2.3 ~ 14.1%	4.04 ~ 24.29 %
AVS	0.5mg/g 乾泥以上 (9 地点)	0.5 mg/g 乾泥以上 (13 地点)
(総硫化物量)	0.003 ~ 0.940 mg/ g乾泥	0.003~0.875mg/ g乾泥
検知管法		

総マクロベントス個体数密度	No. of Indiv./ m ²	
	1991, 8 ~ 9月	2000, 9月
地点あたり平均	3,947 個体	1,690 個体
5,000 個体/ m ² 以上	15 地点	5 地点

1)古賀秀昭 1991.

有明海北西海域の底質及び底生生物. 佐賀水試研究報告 13号, 57-79.

2)大隈 斉・江口泰蔵・川原逸朗・伊藤史郎, 2001. 有明海湾奥部の底質及びマクロベントス. 佐賀県有明水産研究センター研究報告, 20号55-62.

タイラギの資源調査(1) 1976~1986

佐賀県有明海水産振興研究センター

